

コモカーディオ[®]TDカテーテル

国産初のサーモダイリユーシオンカテーテル

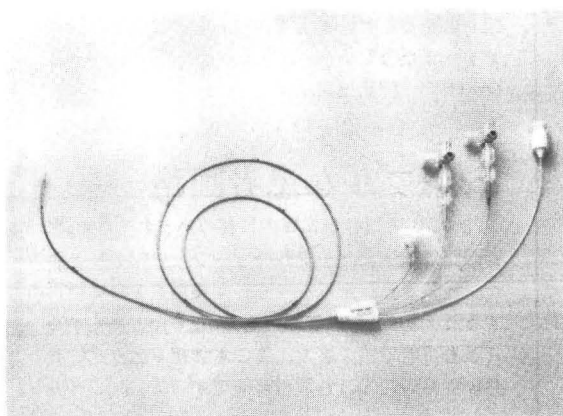
コモカーディオTDカテーテルは、心臓疾患の診断や術中・術後の心機能、循環動態の重要な指標となる心拍出量測定のためのサーモダイリユーシオンカテーテルです。

コモカーディオTDカテーテルにはバルーン、指示液注入孔、サーミスタ、圧力測定孔が設けられ、心拍出量の測定機能の他にも血液温度の測定、血圧（右房圧、右室圧、肺動脈圧、中心静脈圧、肺動脈きつ入圧）の測定、薬液投与、採血等多くの機能を有しているほか、下記の特長を持った、国産初のサーモダイリユーシオンカテーテルです。

- 1) バルーン部とカテーテル先端部の径が同一で、バルーン部に段差がありませんから、挿入時のバルーン破損が防止できるとともに、カテーテルと同一サイズのイントロデューサーに挿入できます。
- 2) 三方活栓が包装内に2個セットされていますので、三方活栓を準備する手間が省けます。
- 3) 挿入深度が一目で確認できる数字目盛付きです。
- 4) 各社の心拍出量測定装置に使用できます。

現在、カテーテルの径が7Fr.と5Fr.の2品種ですが、テルモ（株）では、更に6Fr. 5ルーメンタイプ及びヘパリンコーティング品の品揃えを予定しているほか、連続的に心拍出量を測定できるCCOM（Continuous Ca-

rdiac Output Monitoring）システムの開発も進めております。



テルモ株式会社

術中・術後の患者体温管理と 導尿が同時に行なえます。

■導尿カテーテル(バルーンカテーテル)に温度センサーが
組み込まれていますので、コネクターを
体温モニターに接続するだけで
膀胱温が測定できます。

■カテーテル内のリード線が
蛇行状に収納されているので、
断線がおこりにくくなっています。

■直腸温プローブを挿入する必要がなく、
患者への負荷が軽減されます。

サフィード®
シリコーンバルーンカテーテル温度センサー付

テルモ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 ㊞、テルモ、TERUMO、サフィードはテルモ株式会社の登録商標です。